

# 西陣 浅田綴 つづれ帯展

つづれ

と き 7月19日(金) 20日(土) 21日(日)

ところ 古町2 大谷屋店内にて

つづれ織元 当主 浅田 隆史氏 とともに

西陣帯の最高峰とよばれる「つづれ織り」  
創業から170余年 継承の熟練の技術と  
絶え間ない根気から織り成される浅田綴の  
珠玉のつづれ帯をご覧になりませんか？



浅田綴は、天保四年（1833）より170年あまり  
つづれ帯一筋に家業を継承しています。  
西陣つづれ帯の歴史と品格を守り、糸染めから  
織り上げまで、情熱の限りを注ぎ、美しい品々  
を創りだしてきました。  
今、西陣でも「爪搔つづれ職人」は数えるほど  
になってしまい、その作品は本当に貴重になっ  
てきています。

## ● つづれ帯の要…「織」 ●

浅田綴では「爪搔本つづれ帯」と「浅田手織り紋つづれ帯」を製織しています。

「爪搔本つづれ」は、一本の帯を完全な手作業で仕上げます。  
職人は長く伸ばした爪（中指・くすり指）をヤスリでのこ  
ぎりの 歯のように削り、縦糸と模様の色糸を一本ずつ越  
して模様を描きだします。 今ではとても貴重な織物です。

「浅田手織り紋つづれ」は、柄部分をジャガードを使って  
手機にて織り上げます。今まで表現できなかった緻密な図  
案の織ができるようになりました。



歴史と今が交差する「つづれ織り」の深さと豊かさをご覧ください。  
ご来店、心よりお待ちしております。